

○若竹会館

テーマ 除雪について

Q 除排雪で一番心配なのが、雪の山が高くなって車の頭三分の一位出さないと左右の確認できず危険な状態がある。市に電話してもなかなか対応してくれない。

何かあったとき道路管理者としての責任を問われることもあるのではないか。そのような認識があるのか。第7ステーションにいろいろ要望出しても即答もらえない。上のお伺いを聞いてからでない。じゃあステーションの意味がない。その辺を抜本的に変えてステーションに責任を持たせないと住民の声が反映されないのではないか。

A 貴重なご意見ありがとうございます。議会で要望を挙げているが、なかなかと言う部分で我々も現地を確認して議会で議論していきたいと思います。

Q 要望として資料を出した。桜8号線の歩道除雪について要望している。桜8号線は各小中学校通学路とか望洋台の方でいうとバス、コンビニ、郵便局などへの市民の皆さんの大事な通路になっている。ロータリの方に向かうとまた小中学校やロータリーからのバス、コンビニなどあって、主要道路なんだけれども除雪がずっとされないできている。歩道除雪が。現在は民家の方が自分の前の除雪をするんですが、高齢化が進み空き家も結構ある。その部分は除雪されない。多くの人が道路を歩かないといけない。8号線は大変交通量が多いので危険を感じる。東小樽町会としても市に働きかけたと聞いたんですが、市議会とも相談して実現していきたい。支援、協力お願いします。

A 資料を基に市と話をして結果をお知らせします。要望に応えられるように頑張ります。

テーマ 民泊について

Q 民泊の場合は個人の住宅やマンション部屋を貸して看板なんかは挙げていない。泊まる人たちはネットなどを利用しているが、議会、市はどれくらいの状況なのか調査はしているか。

防犯上の問題、火災になった時の対策の問題。個人的な考えだがマナーを守らない外国人などが来たら怖いですね。そういう観点であまり賛成できない。

A 現在民泊のことが注目されている。今までは無届で行われてきたが、整備していかななくてはならないということで 6 月から住宅宿泊事業法が施行されることになった。トラブルをどう防ぐかということも大事だということで市としては二つの部署に分かれ届け出がされているのか、されていない場合はどうするか、観光ということになると観光室が部署になる。トラブルについては保健所が対応することになっている。民泊なのかの判断は難しいと思う。出入りしている人が友人なのか料金を取っての宿泊なのか、人が出入りしていることの苦情は保健所で、届け出がある場合は道が対応することになっている。

Q 10 人未満で駅近くに畳 1 枚分のスペースにベットを置き、そのようなものを 5～6 置いて人が泊まれるようにしている。洗面所、台所など簡単に調理する場所は共有するということだが、これは民泊とは違うのか。簡易宿泊所みたいな感じ。

A われわれ議員とすれば地域でトラブルがあつて民泊なのかどうか、というときには市役所に来ていただく、今後は法律もできて登録しないとイケない。登録は道になる。登録していないところは保健所の管轄で指導するという事。民泊の数は把握できていない。無届については市民の皆さんが目を光らせていただいて、見回りもするが目立たないところもある。国としては民泊を進めているが制度や法律が追い付いていない現状もある。

A 予約を取っている方も結構いる。特に中国、ロシアの方も結構来ているという話も聞く。地域の見守りも必要だが、ネットパトロールについても要望したい。

A 正確には把握できていないが、検索すると小樽で 160 件以上ヒットする。以前の議会では市で 18 件程度指導しているとの事だったが、5 月時点では 30 件程度、保健所が指導している。道への届け出は現在 0 件である。

Q 3 年前に小樽市に引っ越してきた。除排雪について考えてもらいたい。びっくりしたのは除雪はするけど排雪はしない、あれにはびっくりした。除雪して排雪をしない、自分はまだ若いからいいが、若くても圧縮された雪が 60cm も積み上げられる。それをほっとかされると自分も会社に行く前に事前に降る雪は 30cm、40cm 降ると分かっているがそれプラス圧縮された雪を片付けていかなければならない。小樽は雪が多いのはわかるので、例えば 2 車線 2 車線であれば 1 車線にすればいいし、細い所、2 車線のところは 1 車線でもいいのかなと思う。無理やり 2 車線、1.5 車線になっている。そうすると山盛りになっているので邪魔になる。歩道があるところは小さな除雪機が入って家の前まできれいにしてくれる。歩道がない方の家は山盛りに置いて行かれる。除雪が入ると寝られなくなる。自分の家や車が出られるようにしないとならない。人災だと思うときもある。

排雪が入るときには全部持って行ってもらいたい。一番いいのは札幌のように除雪と排雪を一緒にし、全部なくしてほしい。極端ではあるが沢山降った場合は自衛隊に頼んでもいいのではないか。中途半端なロードヒーティングなら止めてその分除排雪費してはどうか。

A 今の市の体制には順序がある、かき分け除雪、拡幅除雪で、拡幅はロータリー除雪車を使用する。ロータリー除雪車を使うことである程度置き雪をなくすることが出来る。60センチほど置いていくとの事だが、完全には無理だがある程度対応できる。昨年から市が業者をお願いしているが全体的に徹底されていない。60cmを30センチくらいにはできるのではないか。市も予算の中でやらなければならないが、重要度も決めて行っている。

ロータリーは来ているが歩道側の雪を歩道がない方に飛ばしていく。歩道がない方にはロータリーが来ない。反対側の雪が積まれて困る、ロータリーはいらない。ロータリーで余計に人災になっている。

Q ふるさと納税は2008年から今年で10年目になる。小樽はふるさと納税がどのくらい集まっているのか。

A 金額では1億くらいになっている。件数は今わからないが昨年比で30倍くらいになっている。

Q 北海道では1番が根室市。17年度で約39億。これを見ても一生懸命やっているのではないか。それに比べ小樽市も議会ももう少しどこかに働きかける事が必要ではないか。

A 現在お酒と海産物をメインに行っている。体験型で交通記念館の1年間無料パスも金額に応じてある。小樽の返礼品は寄付額の3割程度である。現在返礼品の組み合わせの検討を行っている。

Q 第3号ふ頭の整備について。浚渫を行っているようだが、今後大型船も増える、歓送迎用のデッキなどは考えていないのか。

A 水深を下げる直轄工事を行っている。ふ頭の整備の計画はあったが市の財政状況が思わしくないので中断されている。国からの補助金で整備できるものについても遅れが出るのではないかと議会で議論している。他の都市を見ると整備をしてクルーズ船が20倍になったとの例もあるかなりの経済効果もあるので議論を進めたいと思っている。

Q 桜 8 号線の件ですが、望洋に近い方が一部歩道がなくなっている。歩道の設置について市長に要望するが状況によっては議会にも出すことも考えている。そこで道路が狭く住宅のギリギリまで側溝が入っている。歩道を付けるとなると民地を買う事になるがそれも難しいと思う。他都市の例では道路が狭くて歩道が設置できないところはペイントで対応しているところがある。そういう事も可能かどうか。また、側溝の上を歩道とすることが出来るのか。

A 設置に関わる詳しいことは調べさせていただきます。また、どうして今の形になっているのか調べます。今後解消する方法があるのかも戻って調べます。

Q 色内ふ頭の橋脚部分は今後どうしていくのか。

A 直して、修復します。

Q 水産高校の除雪が朝 4 時くらいから人がいないところをダンプが入っていろいろやっている。雪がない時でもやっている。高校は市の管轄か分からないが高校生が通るところは除雪してもいいが、先生が車を止めるところや人がいないところをやっている無駄ではないか。一方幹線道路は全くされていない。高校だけではなく小中学校はどうなっているのか。次に水道料金で上水はいいが、下水に関しては正確ではないが計算上でそういう風な形になって何割だかになっているという。花壇などに使った水は下水に捨ててないのにおかしいなっている部分。夏と冬で改善できないものか。夏は結構使うが冬は使わない。その辺もモデルケースなどを作り上手く計算上してもらえないのか。高いイメージがあるがそうであればシビアにしてほしい。

A 水産高校の除雪は道立高校なので北海道の管轄になる。市道については意見としてうかがう。水道料金の出ていく方は基本的にはどの自治体も水道料金と連動して下水道料金もカウントされる。水道は使っていないが下水道料金だけという事にはならない。札幌に比べると水道料金は安い下水道料金は高くなっている。水道料金については下げべきだという議論もされている。

A 小中学校の駐車場の除排雪については、市内の小中学校の先生が駐車料金を払っている。駐車場の除雪費は先生方がお金を積み立てて業者に払って除雪してもらっている。

Q 除雪について市民に説明する機会はあるのか

A 町内の体表の方には説明会も行っているし、除雪懇談会も行っている。



○豊川会館

「除排雪等について」

Q 貸出ダンプの利用回数を2回から1回にする事についてです。

町内でも上の方に家があるので2回の利用でようやく過ごしてきた。

1回になって灯油の配達車が埋まって昼から夜間まで動けなくなり大渋滞も起きた。さらに、個人の除雪機で道路を通れるようにしていたが空き地にためていた雪は取ってもらえず私たちはどうすればいいのか。今まで通りの制度に戻してほしい。

A 貸出ダンプの件は議会でも議論となっている。

回数を減らしたいという提案はあるが

高齢化や狭い道路、山坂が多いことで続けるべきと常に要求している。議会も取り上げるが陳情等あげてほしい。

貸出ダンプの件は議会でもよく議論しているがお金がないから出来ないという話にはならない。市民生活の大変重要な課題なので今日のお話を踏まえ取り組んでいく。

Q 空き家の雪についてです。

屋根からの落雪で道路がふさがれ午後の時間帯は小学生が通る。

子どもたちは遊びながら雪山に体を寄せている事も多く埋まっている危険性もあるため市の方に連絡をとったこともある。

排雪の際には決まり事を取らないというのではなくきっちり雪を取ってもらいたい。

A 空き家の雪については、市で危険度とか優先度を確認しながら直接指導していく。これからも危険な空き家をなくする事を前提に動いていく。

「通学路の排雪について」

Q 手宮中央小学校の通学路の排雪についてです。

清水町会で統廃合になって初めて冬期間の見守り活動を行ったが小学校手前の三叉路になっている所の排雪が特に悪い。

(他に、桜陽高校バス停から清水町に下りてくる道路や手宮バスターミナル付近に至る十字路、手宮中央小学校までの通学路についても)

雪のかさが高く、車からは子供が来ているかどうか分からない。

登校時間は人も車も多いので、子どもが危険を感じないように人にも車にも見通しの良い通学路を作してほしい。

A 通学路は、優先的に除排雪してほしい事や子供の姿や車が見えない状態は非常に危険であるという事は議会で取り上げている。

除雪ステーション、雪対策本部へ連絡をし、それでも進んでいなければ議会の方にご連絡を頂ければ現場を確認し対策を要求する。

小中学校の適配にともなうという部分もあるので、今お話のあった具体的な事を教育委員会に伝えていく。

#### 「平成 10 年の陳情について」

Q もとの済生会病院に抜ける坂（豊川町 4 番辺り）についてです。

ロードヒーティング設置の陳情を平成 10 年に出して継続審査だった。

片側に手すりを付けてもらって、除雪は業者をお願いして通路を確保しているがあの坂は大変危険。砂は捲いているが十分検討してほしい。

A 当時は幼稚園もあった。今後どういう事を検討すべきかも含め検討していく。

陳情の提出に関しては、来年改選期なので今年出すと 1 年で審議未了になるので、来年もう 1 回出して頂くと議論しやすい。 )

※語る会終了後のお話で陳情は出さない方向の意思確認をしているが建設常任委員会で副議長が質問する予定。

#### 「辞職勧告について①」

Q 辞職勧告を 3 回もやっている。いい加減にしてほしい。

高島漁協の問題はいろいろあって確かに悪いが、市長が 50%減給すると言っているのだから市民はそれでいいと思っている。

前市長の時に政治資金パーティで逮捕者も出ているのに辞職勧告 をしなかった。

A パーティ券の販売は中松市長が直接関与していたわけではなく後援会の中の話で、中松市長には法的な事がなされていない。

しかし市民の皆様迷惑をかけた事や副市長の選任が遅れたなどを理由に責任をとっ

て言及している。

高島漁港の話は市長自らが決裁者となっていて、他にもいろいろ理由はあるが、少し性格が違うので誤解をしていただきたくない。

辞職勧告は議会解散もあり得る中で議会ルールに基づいた決断をさせていただいたことをご理解いただきたい。

#### 「議員の期末手当について②」

Q 議員の期末手当かな？何パーセントか上がったと聞いた。反対者も出ていたようだが市民そっちのけで、それは違うと思うが。

A

人事院勧告がもとになって民間の給与水準に準拠して自動的に上げなさいという決まりがある。市議だけがわざわざ自分たちの報酬をあげたという意味ではない。

人事院勧告に基づいた是正を行った。凍結もしていたので2周も3周も遅れている。市職員や議員は最低賃金の適用がないので人事院から勧告が出るがさらに上乗せしてやった話ではない事を理解していただきたい。

我々は法律を守る立場ですから準拠してそのような決定をした。

#### 「市職員の居住地について③」

Q 人口減少が20年後に6万人になる。大変だ。そこで聞きたいのは市の職員で札幌から通っている人が相当いるのか。

通勤手当も出して、市税は払っていない。親がいると理由にならない。人数はどのくらいいるのか。教えてほしい。

A 市の職員数のとらえ方もあるが100人前後、札幌市、余市町など市外から来ている。新規採用時には市に住む湯にお願いしている。

家の事情、親の介護などがあってやむを得ず住めない事もある。

市の職員ではあるが憲法上も居住権があり強制できない。

市外から通勤している職員は、小樽病院の職員、先生がおおい。

市の職員はそんなにいない。山田勝磨市長時代から市街の職員にはふるさと納税して

くださいと言っており。現実にふるさと納税している職員もいる。  
現在管理職には一人もいない。

「雪の事について①」

Q 降雪量が 15 cm から 10 cm になっても何のメリットはございません！

ただただ雪が置かれていくだけ。石山本通りは嘘じゃないですけども蛇の寝床状態です。救急車が来ても、その後ろは大渋滞。

石山公園の石垣に雪を張り付け、暖気が来たらオーバーハンドでずってくる。3メートル以上の高さの雪で、溶けないし、スコップでも割れずつい 2, 3 日前に最後の雪が溶けた。

灯油の配送はタンクを 2 つは当たり前 3 つなら上等、雪が降る前に入れている。そのくらいの中で生活している。排雪が出来ていない。

貸ダンが 2 から 1 度になる。冗談じゃない。地域としては重大な問題。

A 除雪だけで解決できないのはよくわかっている。

排雪をいかにしていくのが大事なことなので今後も議論していく。

「小樽市特定空家等住宅除去費補助金制度について②」

Q 最大 30 万円で予算額 300 万円。10 件分ですよ。

うちの町会だけでも荒廃したお宅は半端ない数です。

市に相談に行ったら「そろそろいっぱいなのでお宅に 10 万円いかないかもわからない」と言うお話です。

なぜ 10 件なのか、300 万円の予算はどう云う事でたてられたのか。

皆さんからの税金か国や道から来たものか。

間口を広げていく方法を何とか考えてほしい。

A 300 万しか予算付けしていないのは事実。市全体の交付も含め市民税も含め作り出している。空き家は市全体として相当数ある。

議会せも取り上げていかなくてはならないが、今すぐ 300 万を 3000 万にするとか、そういうことはしていきたいが、そこまで行けるかどうかというところには出来ない。

「高島漁港の問題について」

Q 高島漁港の問題について第 3 者委員会で違法であると言っているにもかかわらず現在まで放置状態になっているのはおかしい。

市長は 4 定だったと思うが「辞職勧告を受けて反省すべき点は反省し是正すべき点は是

正する」といったが、高島漁港区における法令違反を未だに着手しないのはどうか。辞職勧告は重い、2元代表制からも議会の声に耳を傾けてもらわないと。

A 許認可は違法。市の分区条例に違反すると出た。

建物のほかにも係留や観光船事業も妥当か問題になり、是正しなさいと投げかけをしている過程と聞いている。

現状に戻すように議会も市行政がどのような行動をしていくのか注視し議会の中で対応していく。

間違っているものは正すべきだ。市と業者は打合せをしていていつまでどのような方法で行くのか。速やかに駄目なものは元に戻す、直す、6月議会に向け議論していく。

議会との関係については、市長と協議できる場を作ってほしいと言うのが私の気持ち。小樽市民のために何とかしたいと思っているが方法論とかが違うと思っている。

「中央バスとの関係について」

Q 中央バスとのやりとりがぎくしゃくした事が聞こえてきた。

結果としてどのような方向に進んだのか。

また、市長のお考えもさることながら議会としてどのような動きをされたのか。そしてそれによる、メリット、デメリットは。中央バスの本社が小樽から動くような事が有れば大変問題。

A ふれあいパスの問題。非常に悩ましい。本社が小樽にあるのに心配なのは同じ思い。

小樽市内の路線は赤字で、中央バス全体で黒字なので他で稼いだ物で補填してくれている。

社長からも「赤字の中でずっと協力してきたが、これ以上は負担できない」という話が発端で、市長は、わかりやすく言うと「公共交通機関なんだから赤字でもやってください」と言うような趣旨の言葉を社長に返した。憤慨された社長から社印入りで抗議文が3回。謝罪等の行動を市長は起こさなかった。

結果、中身の議論が出来ないまま中央バスが負担してきた分を約5千万市で埋めて予算を建てた。

ふれあいパスを無くしていいとはならないので、できるだけ存続したい。

だけど予算は限られている、今後、具体的な議論となる。

また、地域公共交通網形成計画を立てることが国で決まっている。

市も警察棟にも入ってもらい存続できる内容にしていく。